

2026年9月期第1四半期決算説明資料

株式会社フォーシーズHD

証券コード：3726スタンダード市場



フォーシーズHD

1. 事業概要
2. 2026年9月期第1四半期決算概要
3. 各事業の取組みと進捗について
4. 中期経営計画の概要と進捗



当社グループは、お客様 (Customer) を創造 (Creation) し、
大切 (Cherish) にし、社会貢献 (Contribution) します。

会社名	株式会社フォーシーズHD
設立	2003年12月5日
事業内容	通販事業／卸売事業／リテール事業／コンサルティング事業
所在地	本社：福岡市中央区薬院1-1-1 東京支社：東京都港区虎ノ門4-1-10
代表者	代表取締役社長 松野博彦
資本金	19億4,575万円(2025年9月30日時点)
決算期	9月30日
株式市場	東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード：3726)
グループ会社	株式会社HACCPジャパン、株式会社i i y、 ファンタスティックフォー第1号合同会社、株式会社MIRAISE
従業員数	127名(連結) (2025年9月30日時点／パート・アルバイト含む)



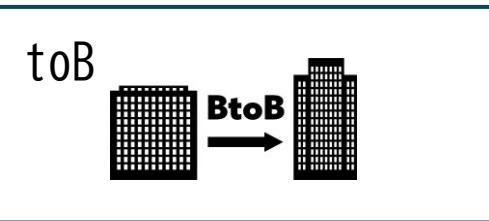
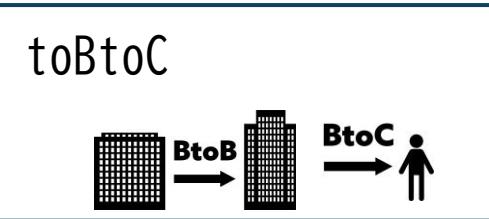
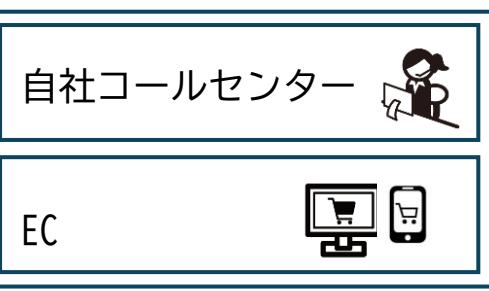
当社グループ

通販事業

リテール事業

卸売事業

コンサルティング事業



国内消費者

海外

国内企業

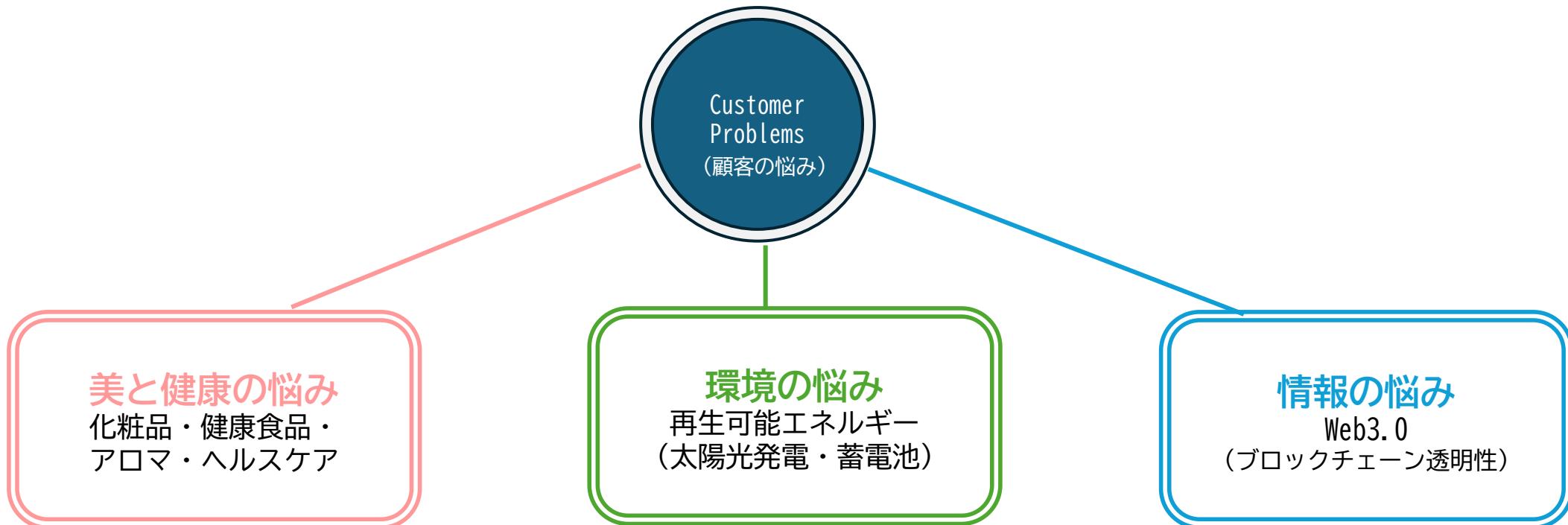
株式会社フォーシーズHD
ファンタスティックフォー第1号合同会社
・太陽光発電に関するコンサルティング
・系統用蓄電池事業

株式会社HACCPジャパン
・食品衛生コンサルティング
・検査事業
・衛生に関する製品販売



お悩み解決型企業としての進化

「はずむライフスタイルを提供し人々を幸せにする」



当社は単なる化粧品の販売会社ではありません。
顧客のお悩みに寄り添い、解決策を提供するプラットフォームです。



1. 事業概要
2. 2026年9月期第1四半期決算概要
3. 各事業の取組みと進捗について
4. 中期経営計画の概要と進捗



エグゼクティブ・サマリー

01

通販事業は増収

前年対比で、増収へ。
子会社(株) i i y の売上が大きく寄与。
今期は、(株)MIRAISE の事業開始で更なる増収増益を見込んでいる。

02

戦略的投資フェーズ

再生可能エネルギー事業、DENBA事業、(株)MIRAISE での事業開始等、先行投資が重なっているが、戦略的なもので今期の売上を見込んでいる。

03

新中期経営計画

2026-2030年中期経営計画を策定。
既存事業の再構築と再生可能エネルギー事業とWeb3.0への参入で事業領域の拡大。

04

DENBA提携の拡大

DENBA JAPAN(株)との新業態店舗「DENBAラウンジ」を2025年12月に2店舗オープン。卸売や通販事業でも販路を拡大し、今期の売上・利益の拡充を目指す。



ハイライト

(単位：百万円)	2025/9月期 1Q	2026/9月期 1Q	前年同期比
売上高	615	528	△14.1%
営業利益	△9	△160	—
経常利益	△3	△168	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△5	△181	—

売上高は、営業利益ともに前年同期比減だが、新規事業への先行投資による一時的な利益圧縮

■売上減少については、

卸売事業の東アジアからのインバウンド顧客の減少が、国内での売上減少となっております。また、リテール店舗の計画的な閉店による店舗減少、DENBAラウンジ化による切り替え時期による売上減少が発生しております。

■営業損失の増加については、

卸売事業でのマーケティング費用、(株)MIRAISE事業開始による販売管理費の増加、リテール事業ではDENBAラウンジ2店舗オープンによる改修工事による費用の増加、コンサル事業での事業譲渡のれん償却、先行する業務委託費の発生が原因となっております。



損益計算書

(単位：千円)

	【連結】 2025年9月期1Q	【連結】 2026年9月期1Q	対前年対比増減
売上高	615,067	528,242	△86,824
売上総利益	410,429	353,428	△57,001
販売費及び一般管理費	419,552	513,938	94,385
営業利益（△）	△9,123	△160,510	△151,386
経常利益（△）	△3,058	△168,923	△165,865
親会社株主に帰属する 四半期純利益（△）	△5,903	△181,255	△175,351



貸借対照表

(単位：千円)

	【連結】 2025年9月期	【連結】 2026年9月期1Q	対前年対比増減
流動資産	2,600,484	2,330,765	△269,718
現金及び預金	439,054	109,588	△329,465
固定資産	386,228	367,168	△19,060
有形固定資産	13,034	34,441	21,407
無形固定資産	312,483	277,991	△34,491
投資その他の資産	60,711	54,734	△5,976
資産合計	2,986,712	2,697,933	△288,779



貸借対照表

(単位：千円)

	【連結】 2025年9月期	【連結】 2026年9月期1Q	対前年対比増減
負債合計	1,327,936	1,220,571	△107,365
流動負債	1,092,778	996,470	△96,308
固定負債	235,158	224,101	△11,057
純資産合計	1,658,776	1,477,362	△181,413
株主資本	1,644,588	1,463,308	△181,280
新株予約権	14,188	14,054	△133
負債純資産合計	2,986,712	2,697,933	△288,779



セグメント別売上高

(単位：千円)

	2025年9月期1Q		2026年9月期1Q		対前年増減
	実績	構成比	実績	構成比	
通販事業	310,721	50.5%	312,357	59.1%	1,636
卸売事業	142,008	23.1%	131,147	24.8%	△10,861
リテール事業	149,381	24.3%	77,833	14.7%	△71,547
コンサルティング事業	12,956	2.1%	7,042	1.3%	△5,913
調整	—	—	△139	—	△139
合計	615,067		528,242		



セグメント別営業利益及び損失

(単位：千円)

	2025年9月期1Q	2026年9月期	対前年増減
	実績	実績	
通販事業	48,562	47,737	△825
卸売事業	53,152	△59	△53,212
リテール事業	△784	△25,137	△24,352
コンサルティング事業	△9,120	△30,157	△21,036
調整 ※1	△100,933	△152,893	△51,959
合計	△9,123	△160,510	△151,386



1. 事業概要
2. 2026年9月期第1四半期決算概要
3. 各事業の取組みと進捗について
4. 中期経営計画の概要と進捗



化粧品・健康食品、アロマ関連商品の販売

衛生・環境のコンサルティング

通販事業

電話オペレーター販売
EC販売

売上構成比
59.1%

卸売事業

国内卸
海外卸

売上構成比
24.8%

リテール事業

AROMA BLOOM
DENBAラウンジ
直営店舗の運営
2025年12月末時点8店舗

売上構成比
14.7%

コンサルティング事業

太陽光発電事業
衛生に関わる事業に
関するコンサルティング

売上構成比
1.3%



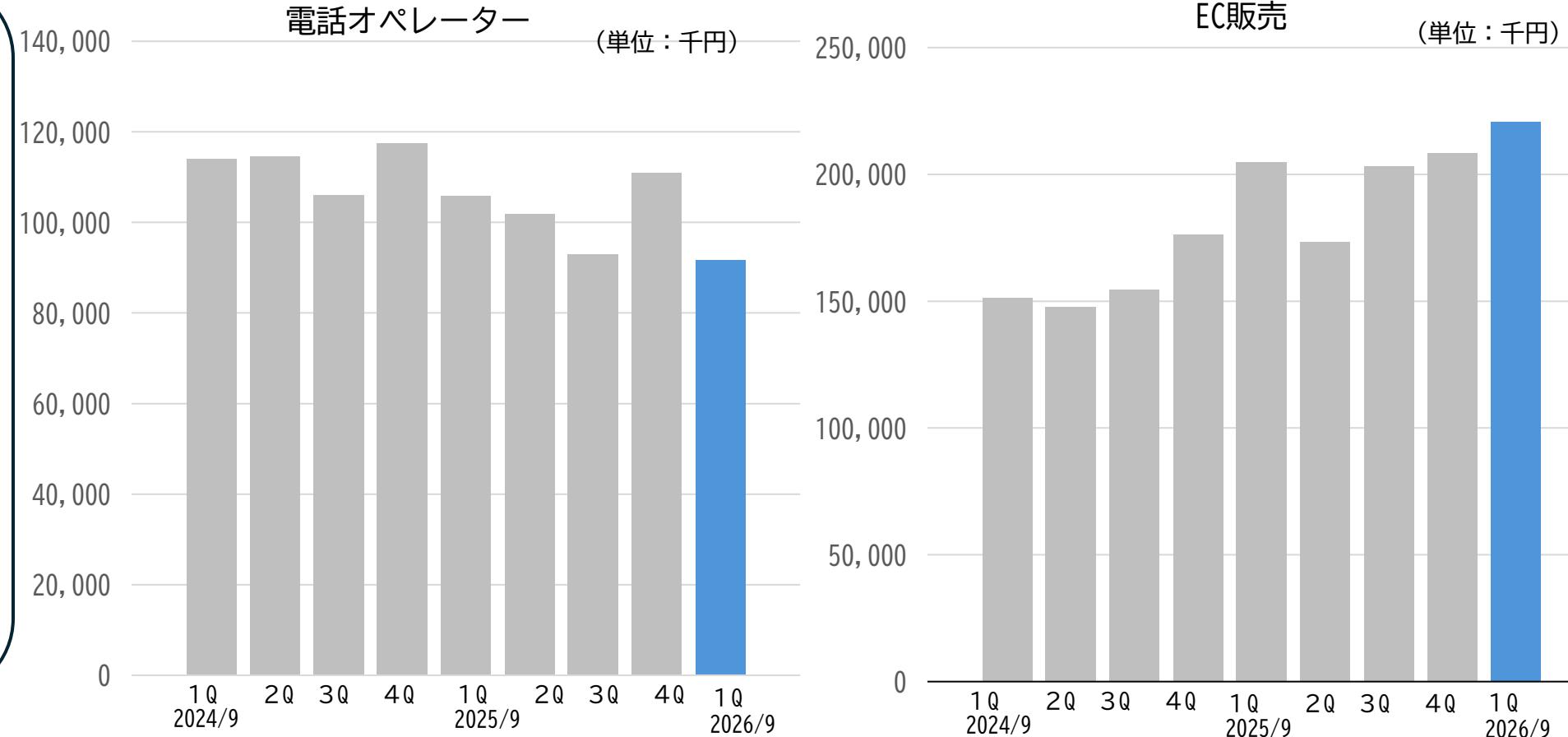
EC販売の売上が順調に伸長、前年対比で+7.6%増

電話オペレーターの売上は新規顧客獲得に苦戦し、減少
今後はDENBA製品での新規顧客獲得を行い、売上増を目指す。

通販事業

電話オペレーター販売
EC販売

売上構成比
59.1%



TOPICS

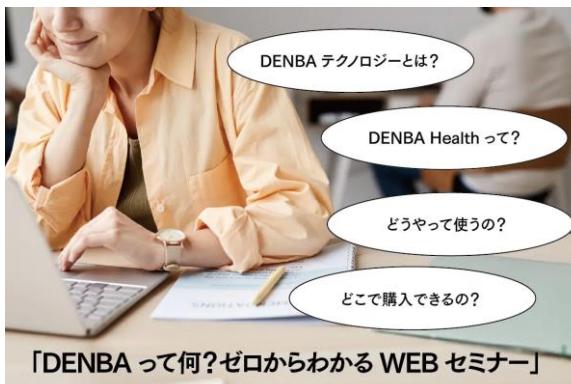
当社クリーム製品における発売初動売上として過去最高を記録!!



「フェブリナ マスククリームゴールド」

DENBA製品のWEBセミナー開始

お客様に寄り添い、丁寧なコミュニケーションに定評のあるPT(パーソナルトレーナー)による様々な商品のご案内。



(株) i i yの売上伸長



ブランド初のシームレス
タイプナイトブラ
「とろけるリッチナイト
ブラ」の売上が好調！！



Amazon
ベストセラー1位獲得後、
順調に売上を伸長中

今後も新商品を続々と発売予定！！



吸水サニタリーショーツ
「雲パンツ」

2026年4月8日(水)に発売
予定

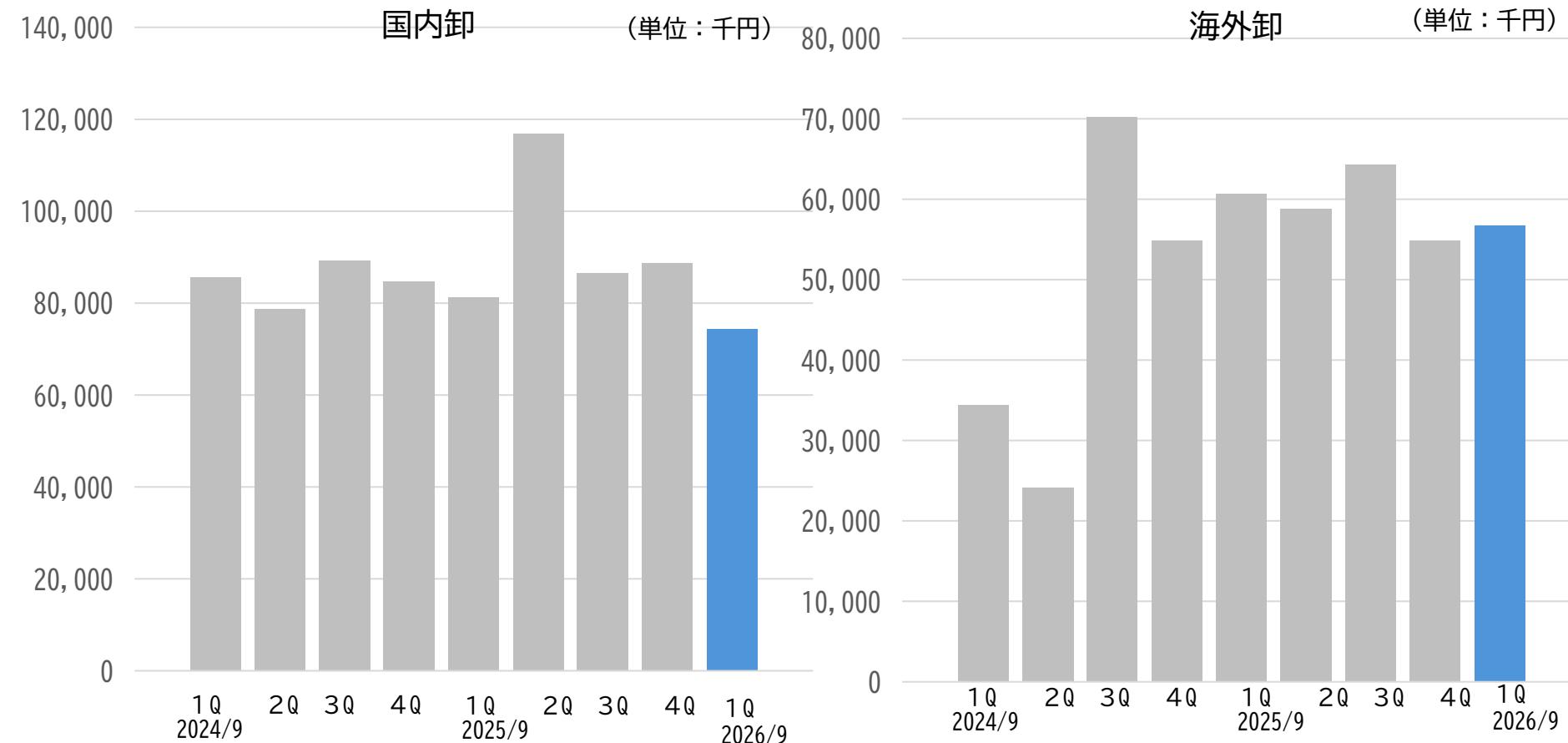
国内卸は、1Qインバウンドの減少により売上減

海外卸は、前期は昨対比17.7%増と好調。今期も販路拡大を行い、売上増を目指し順調に推移。

卸売事業

国内卸
海外卸

売上構成比
24.8%



TOPICS

グローバル展開の加速

ベトナム・タイ・中国を中心に販路を積極的に拡大

2025年9月期は、海外の売上が前年対比+30%増

引き続きCureブランドの中国、ベトナムでの売上好調



台湾最大規模で最も歴史ある旅行博

「台北国際旅行博覧会」でプロモーション実施
認知拡大、販路拡大につなげる



DENBA商品の代理店拡大

DENBA製品の取り扱いを拡充し、更なる代理店の募集を拡大し、売上向上へ



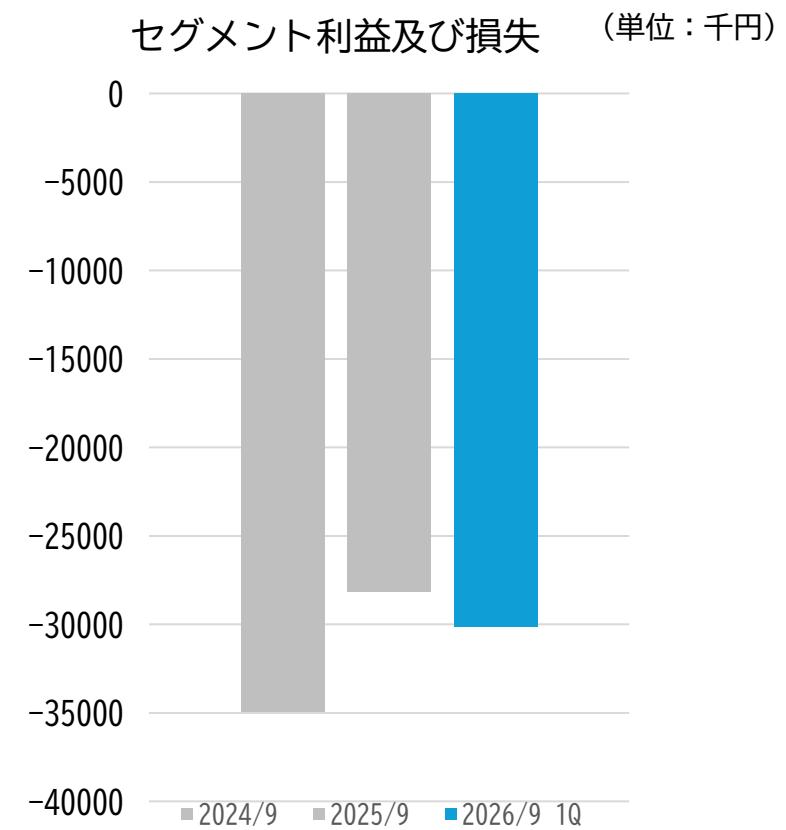
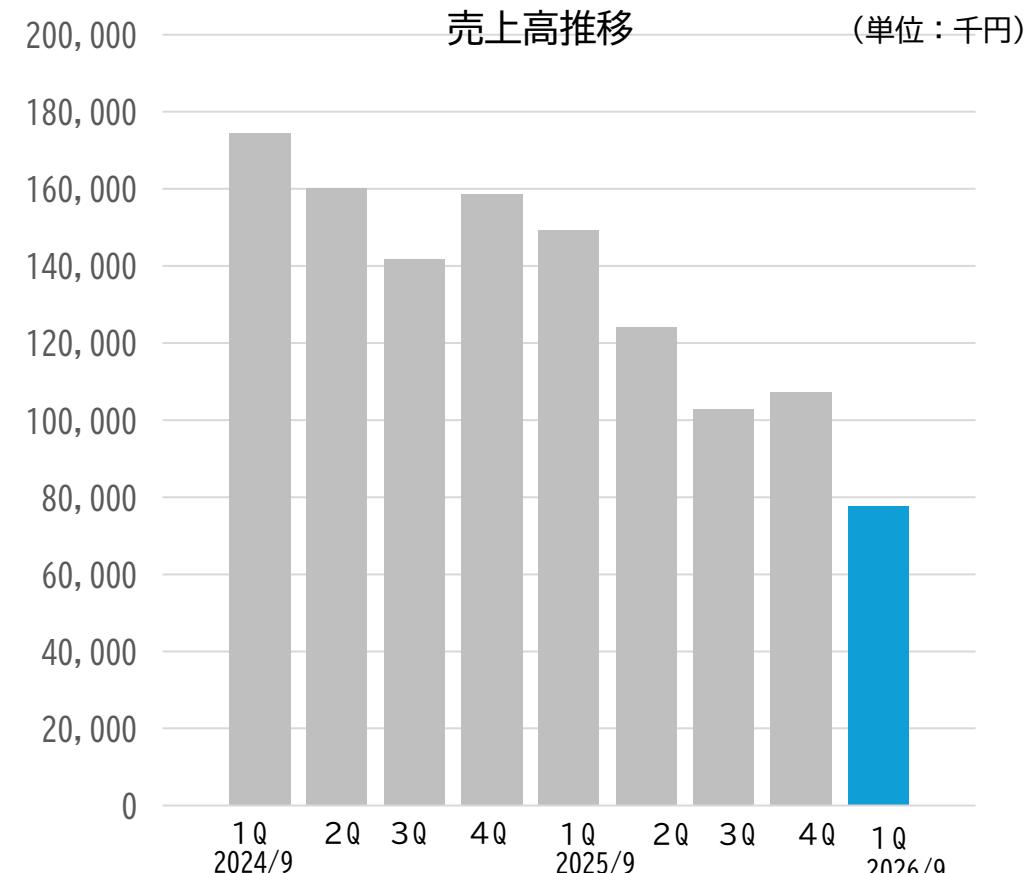
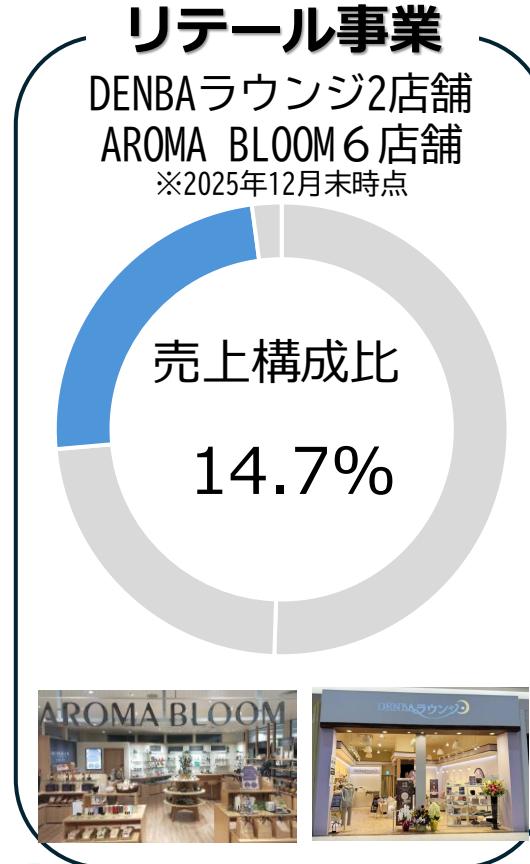
メタックスアロマティックローション

ハワイに続き、アメリカ・ラスベガスでも販売開始



収益性の低い店舗を計画的に退店し、収益確保を目指す

今期1QにAROMA BLOOMの既存店2店舗をDENBAラウンジへ！それに伴う費用が発生し、セグメント損失額へ大きく影響。



TOPICS

2025年12月にDENBAラウンジ2店舗オープン
話題の「DENBA」商品がすべて揃った、唯一の体験型ショップ



DENBAラウンジ 浦和美園店



DENBAラウンジ 経堂店

アロマ香る店内で「DENBA空間」の心地よさを体感



ファイテン(株)とのコラボ商品第3弾
「リカバリーウェア」を発売

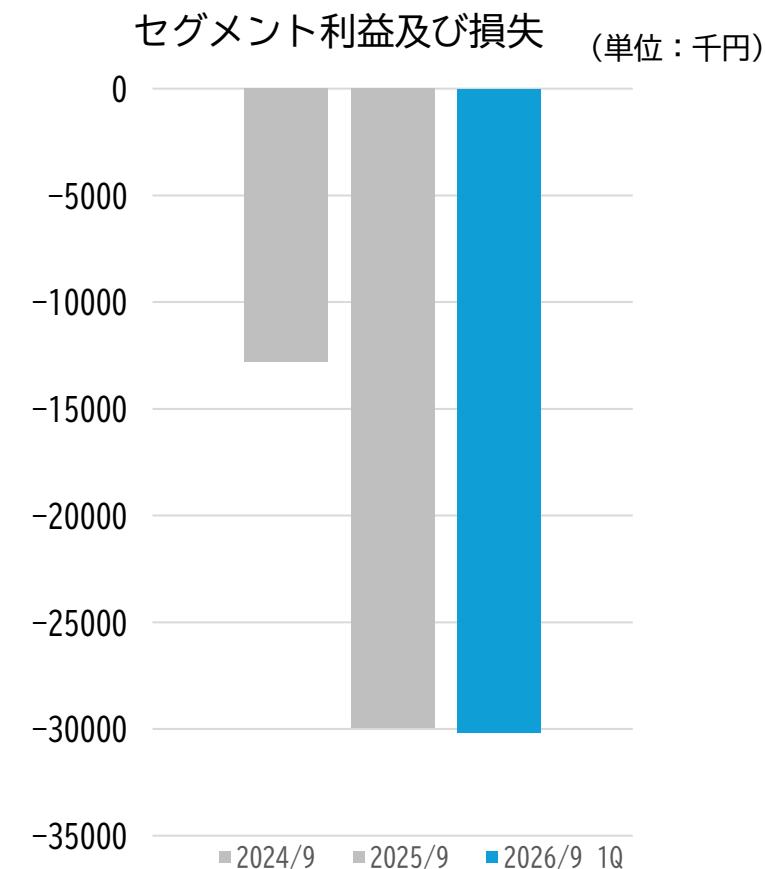
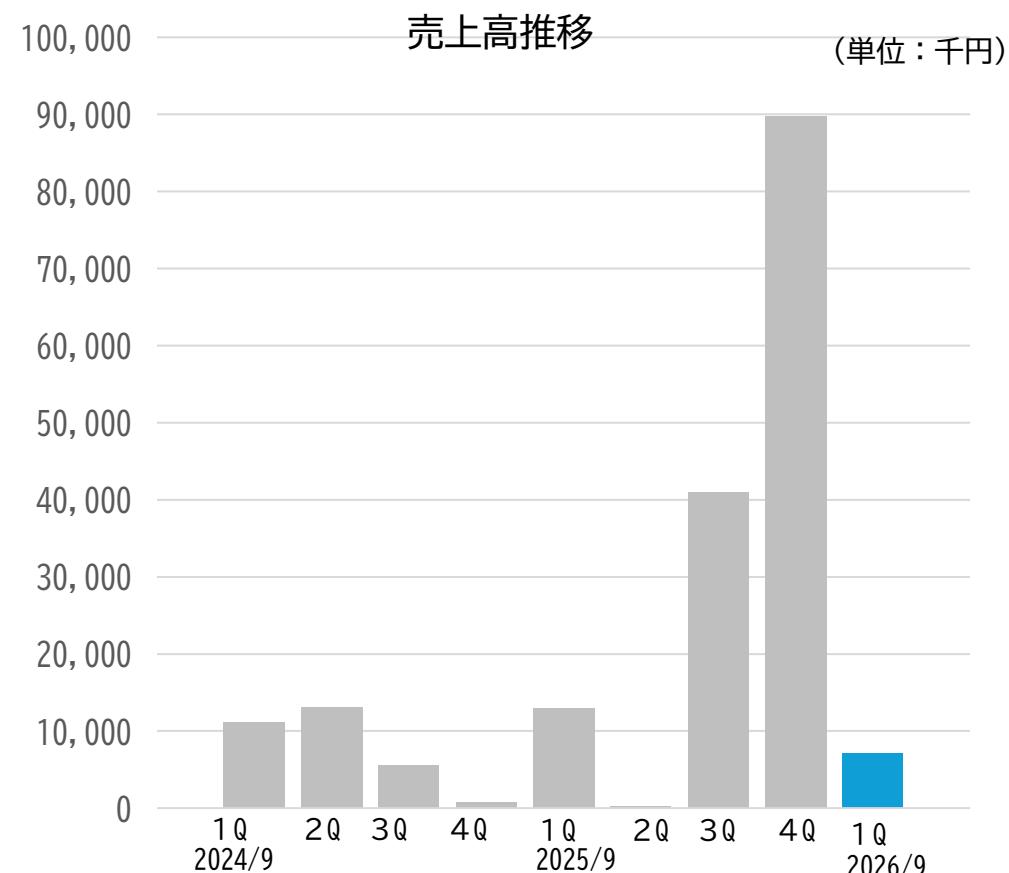


当第1四半期連結累計期間については売却契約には至っておりませんが、早期に売却契約を締結するよう売却先への交渉を進展中。また、のれん償却は本期第1四半期にて完了し、物件仕入に対する先行投資は落ち着きます。

コンサルティング 事業

太陽光発電事業
衛生に関わる事業に
関するコンサルティング

売上構成比
1.3%



TOPICS

太陽光発電所の土地利用権 低圧180物件、高圧6物件取得

【進捗状況】

2025年9月期までに低圧53物件、高圧4物件のコンサルティング契約締結済

残低圧127物件、高圧2物件は集積最大化を図るため複数の業者と売却交渉中

太陽光発電 (Solar Power)

- Non-FIT太陽光発電所の土地利用権を取得・開発。
- 数値目標：年間24MWを購入取得。2026年5月までに合計48MWの契約を予定。

蓄電池事業 (Grid Storage)

- 系統用蓄電所への参入。プロジェクト・ファンド組成やコンサルティング業務による収益化。

→ Value: ストック型ビジネスによる長期的かつ安定的なキャッシュフローの創出。



Goal: 48MW by 2026



フォーシーズHD

1. 事業概要
2. 2026年9月期第1四半期決算概要
3. 各事業の取組みと進捗について
4. 中期経営計画の概要と進捗





成長戦略

→ 3本の柱で未来を創る

既存事業を土台に
3本の新規事業を柱として発展

第1の柱 Web3.0事業



第三者発行トークン
採用・運用
新たな経済圏
創出

第2の柱 DENBA事業



睡眠特化
次世代空間
DENBA LOUNGE化
資本業務提携

第3の柱 再生エネルギー事業



太陽光・蓄電池
からバイオマスへ
環境貢献
と収益の両立

シナジー効果 既存事業×新規事業の相乗効果

既存事業（土台）



通販・EC事業



卸売事業



リテール事業

For
2026~2030

ミッション

1 事業戦略



- 既存事業を、株式会社iiyの買収他によりV字回復させます。
- 太陽光および系統用蓄電池に限定しない、バイオマス等の新エネルギー事業へも歩みだします。
- Web3.0事業推進と既存事業との掛け合わせで、新たな経済圏を創出します。
- DENBA JAPAN社（資本業務提携先）との共同開発にて、既存店舗を睡眠に特化した次世代空間へと導きます。

2 業績計画

事業戦略により、継続的な成長をコミットします

単位：百万円

	2026	2027	2028	2029	2030
売上高	3,541	5,182	7,654	9,124	10,037
営業利益	161	262	486	727	816

3 ステークホルダーへの還元

2030年 時価総額 200 億 配当利回り 10% を達成



成長戦略① 再生可能エネルギー事業



✓ 事業概要

- ・仕入れから売買までの事業活動
- ・購入から売買までに付随する業務、DD実施、商品パッケージ企画、購入支援における業務の実施

当社の強み

- ・発電、蓄電事業の開発許可
物件選定に関する専門知識
- ・提携先企業との強固なネットワーク連携
- ・商品パッケージ企画力

基本戦略及び施策

- ・2024年度から蓄積された事業知識、法規制への精通、柔軟な対応力を活かし、安定的な事業活動の展開を実施
- ・シンエネルギー開発(株)とのバイオマス燃料分野への取り組み強化
- ・web3.0技術を活用した太陽光、系統用蓄電池連携負担金予測システムとの連携による新たな付加価値及び収益創出計画



成長戦略② Web3.0事業



事業概要

- ・暗号資産・トーカン等のシステム開発、運用
- ・最新情報のリサーチに基づく投資活動
- ・Web3.0技術を活用した第一次産業支援、新たな経済圏の確立

当社の強み

- ・既存事業により蓄積した豊富な情報、データ活用
- ・専門知識、深い経験のある先駆者企業との提携
- ・既存概念にとらわれない挑戦意欲

基本戦略及び施策

- ・化粧品等のトレーサビリティの強化、美容情報、スキンケア情報などのNFT化による既存事業とのシナジー効果創出
- ・暗号資産により商品購入を実現するプラットフォームを提供する、一次産業支援事業における資金循環モデルの開発
- ・積極的な海外企業とのアライアンス強化

- ・再生エネルギー事業への技術開発により新サービスの構築

- ・香港子会社を活用した専門家の採用、事業リサーチの強化
- ・Bitcoinをはじめとした、仮想通貨等への投資



成長戦略③ DENBA関連事業



事業概要

- DENBA JAPAN(株)の革新的な特許技術に基づく商品の販売
- リテール店舗の次世代空間階層による販売強化
- 卸、通販事業による販売強化

当社の強み

- 既存事業から得られた強固な営業力
- 卸事業による海外および国内に敷かれた販売網
- 通販、EC事業による独自の販売強化と知見

基本戦略及び施策

- リテール店舗のDENBAラウンジへの転換による睡眠の次世代体験型空間の創出販売強化
- 通販、EC事業における独自の提携企業との販売強化
- 資本業務提携契約によるDENBA JAPAN(株)からの営業ノウハウ、技術情報（特許技術等を除く）、人材流用を水平展開
- DENBA事業部新設、DENBAラウンジのFC展開
- アスリート、経営者、key Opinion Leaderとの連携による広告強化
- 既存商品×DENBA商品のサブスク販売強化によるLTV向上



DENBA JAPAN株式会社へ第三者割当増資 2026年2月4日公表

払込期日	2026年2月24日
発行新株式数	普通株式 1,938,000株
発行価額	普通株式1株につき413円
調達資金の額	800,394,000円

【資金使途】

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定期
①運転資金（人件費、業務委託等）	145	2026年2月～2028年9月
②運転資金（店舗、福岡本社、東京ショールーム含む）	76	2026年2月～2027年2月
③運転資金（商品仕入）	60	2026年2月～2027年2月
④マーケティング費用	225	2026年2月～2028年9月
⑤DENBAラウンジ出店費用	100	2026年6月～2028年9月
⑥借入金の返済	150	2026年3月まで

事業成長を支えるためにマーケティング費用・人件費といった運営コストへの継続的投資を行いながら、グループ全体のシナジー強化と持続的成長を目指していきます。